



ラプラプセブ国際大学
Lapulapu-Cebu International College (LCIC)



大学プロフィール

- 大学名 : ラプラプセブ国際大学 : Lapulapu-Cebu International College (LCIC)
- 設立 : 2021 年 9 月
- 所在地 : Tigahon 1 Road, Barangay Bankal, Lapu-Lapu City, Cebu 6015
- 学生数 : 現地学生 定員 2,000 人 (1 入学定員 500 人)
: 留学生 定員 492 人
- 現地学生 : 外国語学部、ツーリズムマネジメント学部、理学療法士学部、工学部
留学生 : 留学生専用のプログラム
※現地学生とは、フィリピン人学生。留学生とは、日本人、台湾人、韓国人他の各学生。
- URL : <https://lcic.jp>

ラプラプセブ国際大学 (LCIC) は、フィリピンのセブ・マクタン島に 2021 年 9 月に開学した、政府認証の大学です。外国語学部、ツーリズムマネジメント学部、理学療法士学部の 3 学部でしたが、2024 年 8 月、新たに工学部が開学し 4 学部となりました。留学生には留学生専用の英語教育プログラムを大学の授業として提供しています。

学内のシェアハウス型寮で留学生と現地学生が共に生活します。また、フィリピン人学生による 1 対 1 の英語レッスンやサークル活動など交流の機会を提供してします。留学生が単に英語を学ぶだけでなくグローバルな社会で生きていく力を身につけることを目指しています。

※「留学生専用プログラム」…英語のレベル別に 4 つのクラス分けを行い、英語に必要な 4 技能（話す・書く・読む・聞く）を磨けるプログラム。

また、一般教養科目 (SDGs)、言語科目 (初級レベルの韓国語・中国語・フィリピン語) の履修も可能です。

大学周辺の環境

フィリピンは、東南アジアに位置し、日本と同じ島国で、日本からのアクセスが良く、時差は1時間。人口は1億1,390万人（日本1億2,330万人）、広さは日本の約8割。公用語は「フィリピン語」「英語」。LCICは、セブ島と橋で繋がったマクタン島にあり、マクタン・セブ国際空港、高級リゾートホテルエリアからも近距離です。また、セブ島周辺エリアには、人気スポットも多くアイランドホッピングや、スキューバダイビング体験、ジンバイザメとのダイビング、世界最小のサル（ターシャ）にも会えます。



コース期間

＜学年歴＞ 2026年度

コース名 : 2026年 LCIC 留学コース『短期 ⑧』

コース期間 : 4週間 <2026年8月3日(月)～2026年8月28日(金)>



【短期⑧】期間:2026年8月3日～8月28日 カリキュラム表(1週間分※)

※同じカリキュラム(時間割)を4週間繰り返します

(注)カリキュラムは変更になる場合があります。

	月	火	水	木	金
1コマ目 8:30-10:00 (90分)	⑤ Filipino Travel ⑨ TOEIC S & W ⑪ Mandarin (Chinese)	① English Communication Skills	① English Communication Skills	① English Communication Skills	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL
2コマ目 10:10-11:40 (90分)	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL	⑤ Filipino Travel ⑨ TOEIC S & W ⑪ Mandarin (Chinese)	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL	⑤ Filipino Travel ⑨ TOEIC S & W ⑪ Mandarin (Chinese)
昼食休憩 11:40-12:50					
3コマ目 12:50-14:20 (90分)	① English Communication Skills	② Effective Speaking	⑤ Filipino Travel ⑨ TOEIC S & W ⑪ Mandarin (Chinese)	② Effective Speaking	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese ⑬ Filipino
4コマ目 14:30-16:00 (90分)	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese ⑬ Filipino	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese ⑬ Filipino	② Effective Speaking	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese ⑬ Filipino	② Effective Speaking
5コマ目 16:10-17:00(50分)	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System
6コマ目 17:10-18:00(50分)	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System

＜青は英語科目、赤は言語科目、緑は一般教養科目、黒は個人レッスン＞

※1 1科目につき週4回開講、4週間で16回開講されます。

※2 履修登録は「1科目」から最大「5科目」まで可能です。

※3 同じ時間帯に複数科目がある場合は、いずれか一つを選択することができます。

※4 オレンジ色は「選択必修科目」です。① or ② のいずれかを必ず履修してください(両方履修することも可能です)。

※5 選択必修科目以外は自由に履修してください。

※6 ⑮One-on-Oneおよび⑯Student Buddy SystemはLCICから単位認定されません。それ以外の科目は成績に応じてLCICの単位が認定されます。

※5 について

言語科目は⑬のみ選択できます

【時間数（実際の授業時間数）】～履修する科目数により変動～

『授業※（90分/コマ）』※教師1名に対し留学生10～15名程度のアクティブラーニング
実時間計算の場合（最大5科目まで履修登録可能）

- 「1科目履修」90分×4回（1週間）×4週間＝1,440分（24時間）
- 「2科目履修」90分×8回（1週間）×4週間＝2,880分（48時間）
- 「3科目履修」90分×12回（1週間）×4週間＝4,320分（72時間）
- 「4科目履修」90分×16回（1週間）×4週間＝5,760分（96時間）
- 「5科目履修」90分×20回（1週間）×4週間＝7,200分（120時間）



履修プログラム

★3科目以上を履修し、必ず60時間以上を確保してください。★

言語科目は⑬のみ選択できます。⑩～⑫は単位修得には含まれません

	科目名	授業内容
英語科目	① English Communication Skills	話すことへの自信を高めることに重点を置きながら、リスニング、リーディング、ライティング、発音、文法のスキルにも取り組みます。
	② Effective Speaking	コミュニケーション能力を伸ばし、会話を習得する機会を提供することで、学業や社会的な交流に効率的に参加し、就職の面接を成功させ、自信を持ってスピーチを行うことを可能にします。
	③ Academic Writing Skills	英作文の手順を探索し、ブレインストーミング、下書き、会議、編集、修正、語彙力の強化、段落とエッセイの構成、リサーチや引用の統合など、英作文の全手順を通じて、明確で一貫性のある、学術的な説明文、例文、物語、意見文を書くために必要なスキルを身につけます。
	④ Hospitality English	ホスピタリティとは何か、なぜ重要なのか、そしてどのようにホスピタリティを提供するかを理解する手助けをします。
	⑤ Filipino Travel	フィリピンの様々な観光スポットを紹介し、フィリピンの文化と観光に関する専門知識を学びます。
	⑥ Exam Foundations(A1-A2)	英語初級レベルの学生に対し、TOEIC、IELTS等の英語試験で必要とされる基礎的なスキルと試験対策を学びます。クリティカルリーディング、効果的なライティング、問題解決、時間管理などを学び、重要な文法、語彙、ライティングを学習しながら、特定の試験形式に合わせた対策を身につけます。また、自信をつけること、正確性の向上、試験への準備を整えることにも重点を置きます（A1-A2レベル向けの為、B1以上の方は受講出来ません）。
	⑦ IELTS(B1-C2)	IELTS（国際英語能力試験）の得点アップに向けた取り組みを行います。4つのレベルで構成されており、試験の仕組みを理解し、英語力を向上させ、試験当日に万全の準備ができるようにします。この科目では、アカデミックモジュールにおけるリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングのすべての試験要素を網羅し、必要なスキルとテクニックを学生に提供します（B1-C2レベル向けの為、A1-A2の方は受講出来ません）。
	⑧ TOEIC R & L(B1-C2)	TOEICリスニング&リーディングの試験対策を行います。試験対策スキルと同時に語学力を向上させることを目的としています（B1-C2レベル向けの為、A1-A2の方は受講出来ません）。
	⑨ TOEIC S & W	TOEICスピーキング&ライティングテストの試験対策を行います。試験対策スキルと同時に語学力を向上させることを目的としています（全レベル受講可）。
言語科目	⑩ Korean	韓国語（基礎レベル）、英語で韓国語を学びます。
	⑪ Mandarin (Chinese)	中国語（基礎レベル）、英語で中国語を学びます。※マンダリン(Mandarin)とは、中国語の標準語のこと。
	⑫ Japanese	日本語（基礎レベル）、英語で日本語を学びます。※日本人留学生は履修できません。
	⑬ Filipino	フィリピン・タガログ語（基礎レベル）、英語でタガログ語を学びます。
一般教養科目	⑭ SDGs for EFL	国連で合意された17の持続可能な開発目標の主に貧困、不平等、格差、気候変動などを題目とした授業です。1.貧困 2.ジェンダー平等 3.エネルギーを前にそしてクリーンに 4.気候変動に具体的な対策を 5.海の豊かさを守ろう 6.平和と公正をすべての人々に 7.人や国の不平等をなくそう、などを授業で取り上げています。題目は固定されたものでなく変わることがあります。
個人レッスン (1コマ：50分)	⑮ One on One	英語教員とのマンツーマンレッスン ※1回の受講につき200ペソの受講料が必要となります。現地(CELIS)で申込みの際にお支払いください。
	⑯ Student Buddy System	フィリピン人学生とのマンツーマンレッスン ※受講料は無料です。1回毎のオンライン申請となります（一度申請するとキャンセルは出来ません）。

＜青は英語科目、赤は言語科目、緑は一般教養科目、黄は個人レッスン＞

マンツーマンレッスン

＜一週間の授業例（イメージ図）＞…赤太枠部分がマンツーマンレッスンの時間帯



【短期⑧】期間：2026年8月3日～8月28日 カリキュラム表（1週間分※）

※同じカリキュラム（時間割）を4週間繰り返します

（注）カリキュラムは変更になる場合があります。

	月	火	水	木	金
1コマ目 8:30-10:00 (90分)	⑤ Filipino Travel ⑨ TOEIC S & W ⑪ Mandarin (Chinese)	① English Communication Skills	① English Communication Skills	① English Communication Skills	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL
2コマ目 10:10-11:40 (90分)	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL	⑤ Filipino Travel ⑨ TOEIC S & W ⑪ Mandarin (Chinese)	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL	③ Academic Writing Skills ④ Hospitality English ⑭ SDGs for EFL	⑤ Filipino Travel ⑨ TOEIC S & W ⑪ Mandarin (Chinese)
昼食休憩 11:40-12:50					
3コマ目 12:50-14:20 (90分)	① English Communication Skills	② Effective Speaking	② Effective Speaking ⑪ Mandarin (Chinese)	② Effective Speaking	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese ⑬ Filipino
4コマ目 14:30-16:00 (90分)	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese	② Effective Speaking	⑥ Exam Foundations(A1-A2) ⑦ IELTS(B1-C2) ⑧ TOEIC R & L(B1-C2) ⑩ Korean ⑫ Japanese	② Effective Speaking
5コマ目 16:10-17:00(50分)	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System
6コマ目 17:10-18:00(50分)	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System	⑮ One-on-One ⑯ Student Buddy System

1～4 コマの通常授業以外に、5、6 コマ目に各 50 分間の『マンツーマンレッスン』があります。

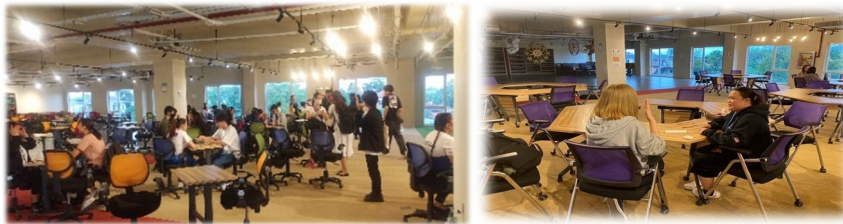
●「One on One」・・・英語教員とのマンツーマン：200 ペソ

「One on One」は、通常の授業の補講（予習、復習）としての利用や、開講されていない授業について英語教員との「1 対 1」形式で直接教わることができる個人レッスンです。

●「Student Buddy System」・・・フィリピン人学生とのマンツーマン：無料

「Student Buddy system」は、常に同じキャンパス内に在籍している同年代のフィリピン人学生と自由に英語で会話を楽しむことができる個人レッスンです。

※いずれも「受講は自由」ですが、特に「Student Buddy System」は多くの留学生が利用しています。



《Student Buddy 実施風景》

出願書類

【1】国際交流推進課の申込フォーム入力（海外語学研修申込要項に記載）・誓約書の提出

【2】ラプラセプ国際大学専用サイトの入力

全て WEB 上からの申込（受付）となります。 【2】はコチラから申込できます 🍌

●渡航前に提出いただく書類（LCIC が指定した方法でデータをアップロード）

- ①パスポート顔写真ページ（「留学期間+6 か月以上」の有効期限確認用）
- ②往復航空券（マクティガ 国際空港への送迎時間確認用）
- ③海外旅行傷害保険証券（加入内容確認用）
- ④オンラインテスト※の結果（クラスレベル分用）※別途テスト URL をお送りします。
- ⑤顔写真（SSP 申請のためフィリピン公的機関へ提出用・LCIC「ID カード」作成用）



★応募締切：5 月 8 日（金）16:00 まで★ ※上記①、②共行ってください。

入学許可

申込の受付が完了すると、入学に関する許可証（承諾証）を各学生様に（システム上で）交付

Republic of the Philippines
LAPU-LAPU INTERNATIONAL COLLEGE
CENTER FOR ENGLISH LANGUAGE STUDIES
Tuguegarao Road, Barangay Marikina, Lapu-Lapu City, Cebu, Philippines
Website: <https://lpu.edu.ph> Email: information@lpu.edu.ph
Contact No.: 0917 718 2141 / 092 285 9620

LETTER OF ACCEPTANCE

Student's Name: [REDACTED] (Date of Birth: 2004/09/25)
Gender: Male
Period of study: 2025/02/02 - 2025/02/28

On: [REDACTED]

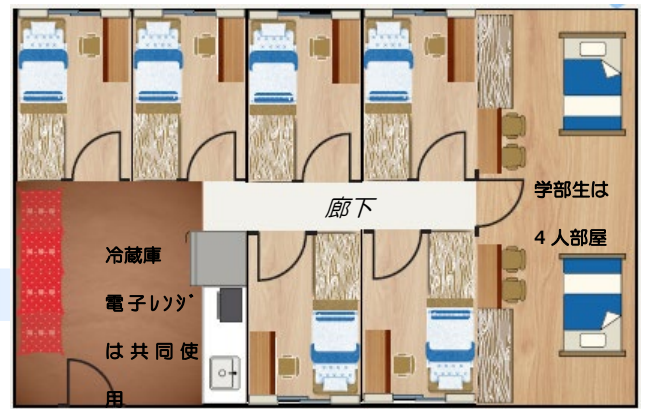
Congratulations! I am delighted to inform you that you have been accepted into the ESL-ENGLISH AS A SECOND LANGUAGE program at the LAPU-LAPU INTERNATIONAL COLLEGE, as a result of your personal academic achievements.

We have enclosed a starter package with this letter so that you can become intimately familiar with the campus and the opportunities and facilities we provide. Feel free to contact us at any time, we want to make this process as smooth as possible. We hope to see you at LCIC during the opening academic year.

Sincerely,
Sharon S. Morales, PhD
College Registrar

宿舎

留学生は、全員キャンパス内にある寮に入寮していただきます。
一部のフィリピン人学生も同じ寮に入寮しており、共同生活※となります。
留学生は全員個室が与えられます（フィリピン人学部生は4人で1部屋）。



各個室にはエアコン完備

※共同生活…「10人1ユニットのシェアハウス型」

フィリピン人4人、留学生6人（例：日本人2人、台湾人2人、韓国人2人）を基本構成とし、気軽に国際交流できる環境で、異文化交流体験を楽しめます。但し、フィリピン人学生は常に寮に居ますが、人数構成は時期により異なります。

◆宿泊期間◆

入寮予定日：2026年8月2日（日） / 退寮予定日：2026年8月29日（土）

※「セブ到着日＝上記入寮日 / セブ出発日＝上記退寮日」になります。

※この期間を超える場合には、1泊につき「1,200ペソ」を現地でお支払いいただきます。



アクセス

最寄りの空港は、マクタン・セブ国際空港で LCIC から近く、車で 15～20 分程度。

成田国際空港、関西国際空港からの直行便があり、フライト時間は 4～5 時間程度（時差－1 時間）です。

（コロナ以降、中部国際空港からの直行便は復活しておりません）

参考：フィリピンへの入国について

日本国籍の方は（観光目的の 30 日以内に出国する前提であれば）「ビザ無し」で入国いただけます。

※ちなみに、中期留学（30 日超）の場合は、入国後「滞在ビザ」「ACRI-CARD」「SSP」の申請等手続きを行います。

手続きは全て LCIC にて行い係る費用についても LCIC が全額負担します（入学金に含まれています）。

出迎えサービス

マクタン・セブ国際空港にご到着いただくと、現地スタッフがお迎えに伺い、バンやマイクロバス等で LCIC・寮までお連れします（ちなみに、帰国・退寮の際にも空港までお送りします）。
事前にご提出いただいた飛行機情報をもとに発着に合わせ、**24 時間対応**いたします。

修了証

LCIC でのプログラムが修了した留学生様に「Certificate」などをお渡しします。
単位の認定を在籍大学に申請することができます。



留学費用の目安（短期留学 4 週間：約 1 か月）

留学費	248,000 円
入学金	30,000 円

（合計）278,000 円（税込）

※日本円での支払となります（為替相場に連動はしておりません）。

※留学費用は、社会情勢等の影響を受け改定する場合があります。

※LCIC シゃッデスより指示のあった銀行口座へ振込していただきます。

（振込手数料：学生様（振込依頼人）負担）

◎上記費用に含まれるもの

授業料、寮費、水道光熱費、食費（土日祝日を含め 1 日 3 食提供）、空港と LCIC 寮との送迎費（往復）
滞在ビザ、ACRI-CARD（外国人登録証）、SSP（特別就学許可証）に係るすべての実費および手続費用
学生とのマンツーマン（Student Buddy System）に係る費用

◎上記費用に含まれないもの

マクタン・セブ国際空港までの渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、遊興費など

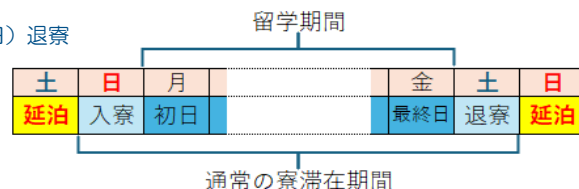
※航空券に関しては参加決定後、国際交流推進課より別途参加者へ連絡を致します。

団体航空券を予約予定です。（昨年度参考金額：15～16 万円）人数次第で個別手配となる場合もあり。

※留学費用に含まれないもの（参考）

- ・教材費：短期の場合 1,500 ペソ（約 4,000 円）必要となる可能性あり（**大多数の科目が「無料」**）
- ・英語教員とのマンツーマン授業（50 分）：200 ペソ（約 550 円）…受講は自由
- ・土曜日入寮（前泊）、日曜日退寮（後泊）：1 泊 1,200 ペソ（約 3,500 円）…**通常入退寮※は無料**
※通常入退寮とは…留学初日の前日（日曜日）入寮、最終日の翌日（土曜日）退寮

キャンセルポリシー ほか



お申込みをキャンセルされる場合は、当デスクにメールでお申し出ください。

収受した留学費から キャンセル料を差し引いた金額をご返金いたします。

キャンセルのご連絡を受領した月の翌月末までに振込返金いたします。

どの時点のキャンセルにおいても入学金30,000 円の返還はありません。

尚、クーリング・オフ制度は適用されません。

＜キャンセル料金＞ 留学開始前日から起算して遡って

- ・ 2 ヶ月前の同日までにキャンセルされた場合：留学費の 0%
- ・ 2 ヶ月前の同日の翌日から 15 日前までにキャンセルされた場合：留学費の 20%
- ・ 14 日前以降にキャンセルされた場合：留学費の 100%

＜フィリピン英語＞

フィリピンは、**アジアで最も英語話者が多い国**です。しかし、フィリピンの人々の母語は国内に 180 以上あるといわれるフィリピンの土着語で、**英語は第二言語**として用いられています。～中略～アメリカの植民地時代(1898-1946 年)では、アメリカがフィリピン全土に学校を設立して**英語教育を積極的に行い** 1946 年のフィリピン独立後も英語教育に力が入れられていたために、現在 フィリピン人の**約 93%が英語を話す**と報告されています。～中略～学歴と社会階層が高いフィリピン人は**英語の習熟度が高く、アメリカ英語の発音に近い発音で英語を話す**傾向があります。【神田外語大学 HP「英語モデルの使い方」 <http://labo.kuis.ac.jp/modele/> より】

〔株式会社ラブラブセブ国際大学 (LCIC) ジャパンデスク〕

詳細はこちら

U R L	http://lcic.jp
住 所	〒731-0295 広島県広島市安佐北区可部東 1-2-1
担当者名	田桑・石井
T E L	082-814-3772
Eメール	lcic_japandesk@lcic.jp
営業日	月曜日～金曜日 9:00～17:00（土・日・祝除く）

